



平成22年6月期 第3四半期決算短信

平成22年5月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 テー・オー・ダブリュー

コード番号 4767 URL <http://www.tow.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼最高執行責任者 (氏名) 秋本 道弘
(COO)

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役兼執行役員管理本部長 (氏名) 木村 元

TEL 03-5777-1888

四半期報告書提出予定日 平成22年5月14日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年6月期第3四半期の連結業績(平成21年7月1日～平成22年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年6月期第3四半期	9,507	△6.3	487	△51.8	486	△51.6	254	△44.1
21年6月期第3四半期	10,141	—	1,011	—	1,005	—	455	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年6月期第3四半期	22.11	—
21年6月期第3四半期	39.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年6月期第3四半期	7,995	5,070	63.4	440.38
21年6月期	9,093	5,175	56.9	449.52

(参考) 自己資本 22年6月期第3四半期 5,069百万円 21年6月期 5,174百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年6月期	—	16.00	—	16.00	32.00
22年6月期	—	16.00	—	—	—
22年6月期(予想)	—	—	—	16.00	32.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年6月期の連結業績予想(平成21年7月1日～平成22年6月30日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,455	△12.4	625	△55.4	624	△55.2	326	△62.7	28.38

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年6月期第3四半期	12,242,274株	21年6月期	12,242,274株
② 期末自己株式数	22年6月期第3四半期	730,509株	21年6月期	730,461株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年6月期第3四半期	11,511,808株	21年6月期第3四半期	11,567,438株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また業績予想の前提となる条件につきましては、4ページ3. 連結業績予想に関する定性的情報をご参照ください。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界的な金融危機に端を発した不況から、輸出の増加や景気対策の効果等により、一部に改善の兆しが見られたものの、引き続き設備投資や個人消費が低迷するなど、本格的な回復には至りませんでした。

当社グループの属する広告業界におきましても、広告主の広告予算全体の見直し傾向は、一部大手広告代理店のプロモーション領域の売上が回復基調にあるものの、依然として厳しい状況が続いております。

当社グループの事業領域であるプロモーションにおきましても、これまで企画提案の大幅な拡大をはじめ新規営業窓口開発に注力してまいりましたが、業績が回復しているクライアントの数は増加している一方で、広告費の削減傾向は続いており、その成果は未だ顕在化していないのが実情であります。これによって、計画よりも受注が低調に推移し、加えて制作的対応力の不十分さから低下した粗利益率の改善にも取り組んではいるものの、その効果も不十分と言わざるを得ない状況であります。

その結果、当第3四半期連結会計期間の売上高は25億41百万円（前年同四半期比14.9%減）、営業利益は88百万円（前年同四半期比66.5%減）、経常利益は85百万円（前年同四半期比67.1%減）、四半期純利益は37百万円（前年同四半期比73.7%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ10億97百万円減少し、79億95百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ13億28百万円減少の66億32百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が8億74百万円、現金及び預金が3億57百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ2億31百万円増加の13億63百万円となりました。

固定資産のうち有形固定資産は、前連結会計年度末に比べ14百万円減少の1億25百万円となりました。これは主に、有形固定資産の減価償却によるものであります。

無形固定資産は、前連結会計年度末に比べ41百万円増加の76百万円となりました。これは主に、新システムの開発に係る支出によるものであります。

投資その他の資産は、前連結会計年度末に比べ2億3百万円増加の11億61百万円となりました。これは主に、投資有価証券が1億49百万円、保険積立金が31百万円増加したこと等によるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ10億61百万円減少の25億98百万円となりました。これは主に、買掛金が6億72百万円、未払法人税等が3億61百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ68百万円増加の3億27百万円となりました。これは主に、役員退職慰労引当金が50百万円、退職給付引当金が17百万円増加したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1億4百万円減少の50億70百万円となりました。これは主に、利益剰余金が1億13百万円減少したこと等によるものであります。

キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、第2四半期連結会計期間末に比べて2億9百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末は、15億84百万円となりました。当第3四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1億36百万円（前年同四半期は5億32百万円の使用）となりました。これは主に、仕入債務の減少額が4億6百万円、法人税等の支払額が1億33百万円ありましたが、未収入金の減少額が6億70百万円あったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1億61百万円（前年同四半期比39.0%減）となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出が1億29百万円、事業譲受による支出が21百万円あったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は1億84百万円（前年同四半期比118.3%増）となりました。これは主に、配当金の支払による支出が1億84百万円あったこと等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後のわが国経済は、アジア等を中心とした海外経済の回復を背景とする輸出の増加もあり回復基調で推移するものの、設備投資や個人消費の基調は依然として弱く、厳しい状況が続くものと思われま

す。
このような事業環境の中、当社グループにおきましては、第3四半期累計期間に引き続き第4四半期における受注につきましても、厳しい状況で推移していること等を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成22年6月期の連結業績予想につきましては、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益ともに、平成22年2月4日に発表いたしました予想を下回る見直しに変更しております。

配当方針につきましては、従来、将来の事業展開と経営基盤の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続して実施していくことを基本方針としてまいりましたが、当期(平成22年6月期)より利益配分の指標として、連結ベースの配当性向及び株価配当利回りの、二つを基本としております。具体的には、第33期の本決算発表日(平成21年8月6日)に公表いたしました当期(平成22年6月期)の連結業績予想の当期純利益に対して、配当性向40%で算出された一株当たりの予想配当金と、同決算発表日の前日の終値に株価配当利回り4.5%を乗じて算出された一株当たりの配当金のいずれか高い方を最低配当金として配当金を決定することとしており、その結果中間・期末ともにそれぞれ予想を16円ずつといたしました。来期以降も同様の算出方法としてまいります。

なお、連結配当性向40%は下限目標といたしますが、株価配当利回りにつきましては、市場金利等の動向を勘案して変更する可能性があります。また、株価の急騰局面の場合のみ内部留保の確保という観点から、連結配当性向換算で100%を上限として配当額を決定してまいります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

1. 売上高及び売上原価の計上基準の変更

収益の計上基準については、従来、イベントの本番終了日をもって売上高の計上日としておりましたが、「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号 平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日)を第1四半期連結会計期間より適用し、第1四半期連結会計期間に着手したイベントから、進捗部分について成果の確実性が認められるイベントについてはイベントの進捗率(イベントの進捗率の見積りは原価比例法)に応じて売上高を計上し、その他のイベントについてはイベントの本番終了日をもって売上高の計上日としております。

なお、当第3四半期連結累計期間においては、成果の確実性が認められるイベントはなかったため、当第3四半期連結累計期間の売上高及び損益に与える影響はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,584,603	1,942,512
受取手形及び売掛金	2,179,150	3,053,467
未成業務支出金	346,431	329,753
未収入金	2,445,289	2,520,403
前払費用	33,130	18,021
繰延税金資産	33,949	86,821
その他	10,140	10,699
流動資産合計	6,632,696	7,961,680
固定資産		
有形固定資産	125,645	139,667
無形固定資産	76,414	34,575
投資その他の資産		
投資有価証券	329,376	180,221
保険積立金	365,456	334,179
繰延税金資産	189,912	165,737
再評価に係る繰延税金資産	18,972	18,972
敷金及び保証金	248,915	250,157
その他	8,410	8,560
投資その他の資産合計	1,161,043	957,827
固定資産合計	1,363,103	1,132,069
資産合計	7,995,799	9,093,750
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,286,424	1,958,683
短期借入金	840,000	840,000
未払法人税等	58,000	419,456
賞与引当金	55,731	21,214
役員賞与引当金	2,639	—
その他	355,499	420,104
流動負債合計	2,598,296	3,659,457
固定負債		
退職給付引当金	143,741	126,481
役員退職慰労引当金	183,587	132,680
固定負債合計	327,328	259,162
負債合計	2,925,624	3,918,620

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	948,994	948,994
資本剰余金	1,027,376	1,027,376
利益剰余金	3,613,975	3,727,814
自己株式	△470,140	△470,117
株主資本合計	5,120,206	5,234,068
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△23,022	△31,612
土地再評価差額金	△27,642	△27,642
評価・換算差額等合計	△50,664	△59,255
新株予約権	633	316
純資産合計	5,070,174	5,175,129
負債純資産合計	7,995,799	9,093,750

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年7月1日 至平成21年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年7月1日 至平成22年3月31日)
売上高	10,141,713	9,507,374
売上原価	8,503,948	8,379,615
売上総利益	1,637,765	1,127,758
販売費及び一般管理費	626,712	639,940
営業利益	1,011,053	487,817
営業外収益		
受取利息	8	6
受取配当金	11	8
保険返戻金	6,613	—
役員報酬返納額	—	6,360
雑収入	4,179	3,640
営業外収益合計	10,813	10,015
営業外費用		
支払利息	8,690	7,238
売上債権売却損	3,679	4,004
雑損失	4,042	124
営業外費用合計	16,411	11,367
経常利益	1,005,454	486,465
特別損失		
投資有価証券評価損	26,852	5,039
本社移転費用	1,987	—
特別損失合計	28,840	5,039
税金等調整前四半期純利益	976,614	481,426
法人税、住民税及び事業税	415,361	204,086
過年度法人税等	92,000	—
法人税等調整額	14,121	22,800
法人税等合計	521,482	226,886
四半期純利益	455,131	254,539

【第3四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年3月31日)
売上高	2,985,221	2,541,064
売上原価	2,508,392	2,261,945
売上総利益	476,829	279,118
販売費及び一般管理費	214,063	191,005
営業利益	262,766	88,113
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	1	1
出資金運用益	569	—
保険事務手数料	391	437
雑収入	387	597
営業外収益合計	1,351	1,039
営業外費用		
支払利息	2,848	2,277
売上債権売却損	—	1,004
雑損失	532	99
営業外費用合計	3,380	3,381
経常利益	260,737	85,771
特別損失		
投資有価証券評価損	532	5,039
本社移転費用	1,987	—
特別損失合計	2,520	5,039
税金等調整前四半期純利益	258,216	80,731
法人税、住民税及び事業税	123,898	53,665
法人税等調整額	△9,549	△10,750
法人税等合計	114,349	42,915
四半期純利益	143,867	37,816

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年7月1日 至平成21年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年7月1日 至平成22年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	976,614	481,426
減価償却費	24,957	36,456
のれん償却額	—	350
株式報酬費用	211	316
出資金運用損益(△は益)	△427	△437
保険返戻金	△6,613	—
保険解約損益(△は益)	2,725	△89
賞与引当金の増減額(△は減少)	64,666	34,517
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	25,112	2,639
退職給付引当金の増減額(△は減少)	12,856	17,259
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	5,470	50,906
受取利息及び受取配当金	△20	△15
支払利息	8,690	7,238
投資有価証券評価損益(△は益)	26,852	5,039
売上債権の増減額(△は増加)	333,774	874,316
未収入金の増減額(△は増加)	△518,011	75,113
たな卸資産の増減額(△は増加)	△390,276	△12,942
その他の流動資産の増減額(△は増加)	26,490	△18,459
仕入債務の増減額(△は減少)	△184,599	△672,258
その他の流動負債の増減額(△は減少)	32,422	7,558
小計	440,894	888,936
利息及び配当金の受取額	20	15
利息の支払額	△5,846	△5,020
移転費用の支払額	—	△42,948
法人税等の支払額	△600,397	△559,960
過年度法人税等の支払額	△89,842	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△255,170	281,022
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,223	△63,439
無形固定資産の取得による支出	△22,505	△16,804
事業譲受による支出	—	△21,563
投資有価証券の取得による支出	△7,574	△140,563
敷金及び保証金の差入による支出	△229,380	△430
出資金の分配による収入	1,208	1,289
従業員に対する貸付金の回収による収入	275	325
その他の支出	△29,630	△31,711
その他の収入	52,098	2,195
投資活動によるキャッシュ・フロー	△236,732	△270,702

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年7月1日 至平成21年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年7月1日 至平成22年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	100,000	100,000
短期借入金の返済による支出	—	△100,000
自己株式の取得による支出	△54,344	△23
配当金の支払額	△323,433	△368,204
財務活動によるキャッシュ・フロー	△277,778	△368,227
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△769,681	△357,908
現金及び現金同等物の期首残高	1,579,121	1,942,512
現金及び現金同等物の四半期末残高	809,440	1,584,603

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

前第3四半期連結会計期間（自平成21年1月1日 至平成21年3月31日）及び当第3四半期連結会計期間（自平成22年1月1日 至平成22年3月31日）

当社連結グループは同一セグメントに属するイベントの「企画」・「制作」・「運営」・「演出」及びそれに付帯する業務を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため、該当事項はありません。

前第3四半期連結累計期間（自平成20年7月1日 至平成21年3月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成21年7月1日 至平成22年3月31日）

当社連結グループは同一セグメントに属するイベントの「企画」・「制作」・「運営」・「演出」及びそれに付帯する業務を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため、該当事項はありません。

b. 所在地別セグメント情報

前第3四半期連結会計期間（自平成21年1月1日 至平成21年3月31日）及び当第3四半期連結会計期間（自平成22年1月1日 至平成22年3月31日）

本邦以外の国または地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

前第3四半期連結累計期間（自平成20年7月1日 至平成21年3月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成21年7月1日 至平成22年3月31日）

本邦以外の国または地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

c. 海外売上高

前第3四半期連結会計期間（自平成21年1月1日 至平成21年3月31日）及び当第3四半期連結会計期間（自平成22年1月1日 至平成22年3月31日）

海外売上高がないため該当事項はありません。

前第3四半期連結累計期間（自平成20年7月1日 至平成21年3月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成21年7月1日 至平成22年3月31日）

海外売上高がないため該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

販売の状況

カテゴリー別売上高

カテゴリー	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成21年3月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成22年3月31日)		前年比 (%)
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	
制作売上高					
販促	6,816,297	67.2	5,589,770	58.8	△ 18.0
広報	2,175,471	21.5	1,953,874	20.6	△ 10.2
博展	69,439	0.7	857,099	9.0	1134.3
制作物	854,928	8.4	805,131	8.5	△ 5.8
文化／スポーツ	151,419	1.5	245,689	2.6	62.3
小計	10,067,556	99.3	9,451,566	99.4	△ 6.1
企画売上高	74,157	0.7	55,807	0.6	△ 24.7
合計	10,141,713	100.0	9,507,374	100.0	△ 6.3